

町のうごき

本籍数	4,283
本籍人口	14,501
世帯数	2,945
住民登録人口	13,450
内 男女	6,614
	6,836

11月1日現在

広報 てんのう

No. 69

昭和44年

12月1日発行

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

多彩に産業祭

一万人の参観者にぎわう

第四回「天王町産業祭」は、農産物など九百二十一点を集めて十一月五日から三日間、町公民館を会場に公民館の文化祭と合わせて行なわれ、延べ一万人の参観者にぎわった。

出品物の受け付け陳列は十一月四日午前九時から始まり、産業祭協力員などにより、次々と出品物が自動車で運び込まれ、係員たちはその整理と陳列に大わらわだった。

第一日目は、午前九時三十分から二十人の審査員が各部門に別れて、慎重に審査をした結果、県知事賞三点、県農協中央会長賞三点を含めて、一等二十点、二等四十点、三等八十点合わせて百四十点の入賞が決まった。

二日目は、一般参観を主体として三日目は、午前中に熊谷全国農業会議所組織部長を招いて「総合農政と食糧について」の講演会を行なった。午後からは授賞

式に先立ち、先に決定していた町功労者の二田是儀氏ら二十六名が表彰され、引き続き入賞者表彰を行なった。

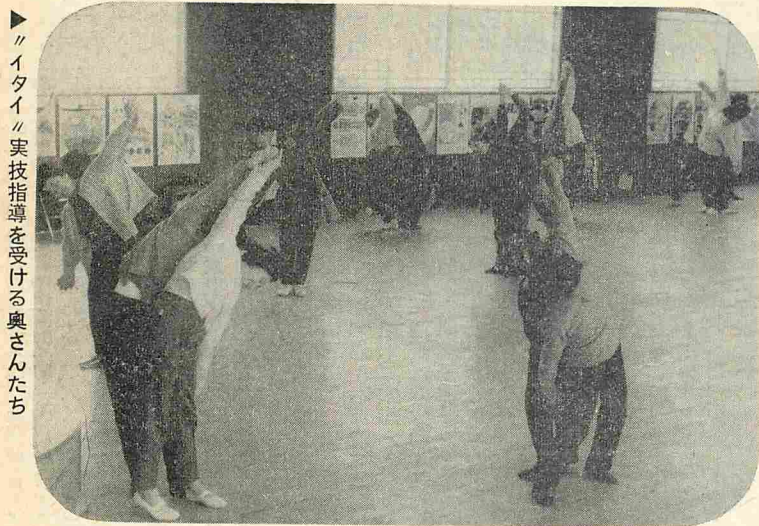
ことは、ひとりでも多くの人に見てもらおうと出品物の受け付け陳列を会期の前日に行ない、一般参観を第一日目の午後から三日間行なった。

参観者の出足はよく、第一日から続々と会場に詰めかけ、三日間で延べ一万人にものぼり、たんせいこめて作った陳列品にしばらく足をとめていた。



▲ いいテゴンだごど

文化祭 健康で楽しく



▶ ♪イタイ♪実技指導を受ける奥さんたち

産業祭と同時に幕あけた町公民館主催の「文化祭」では、健康生活相談室々々体力づくり大会を行なった。さらに、生け花十三点、書道十点を展示参観者の目を楽しませた。

健康生活相談室
三日間開設した「健康生活相談室」では、健康で快適な生活をつくるために、健康測定、成人病予防、食生活診断の三つのコーナーを設け、実際に販売されている着色食品を展示して注意を促し、個人ごとに血圧、目の疲労度などを測定して健康管理を呼びかけた。

体力づくり大会
二日目の六日は、午前九時三十分から農村青壮年を対象として「体力づくり大会」を開催、まず、立身平鹿総合病院院長が、「いつまでも健康で楽しく暮らすために……」と題しての講演を行なったあと、仕事のあいまに体操で疲れをとろうと実技指導を行なった。また、反復横とび、垂直とび、ジグザグドリブルなどの各テストを行なったほか、スポーツ写真パネルを展示し社会体育の浸透につとめた。

▶ 慎重に審査する審査員



産業祭

晴れの入賞者

第4回

入賞内訳
▽一等二十点
▽二等四十点
▽三等八十点
計百四十点
▽知事賞二点
▽県農協中央会長賞二点

知事賞

- 【水稲】レイメイ 菅生重清 (中羽立)
【和梨】長十郎 三浦治之助 (大崎)
【キウリ】菊地政蔵 (上出戸)
県農協中央会長賞

二等賞

- 【水稲】三浦吉春 (大崎) 菅生茂子 (中羽立) 柏崎テツノ (天王) 菅生秀男 (中羽立)
【玄米】出口ヨシ (出戸開拓) 安田徳蔵 (羽立)
【葉タバコ】海老沢勝治 (二田)
【大豆】柏崎テツノ (天王)
【甘しょ】肥田野勝 (追分西) 菊地清 (上出戸)
【馬鈴しょ】菅生カネノ (中羽立)

三等賞

- 【水稲】三浦兼 (大崎) 菊地豊 (上出戸) 菅生秀男 (中羽立) 畠山礼蔵 (大崎) 菅生マツエ (中羽立) 吉田亀太郎 (大崎) 柏崎兼松 (天王)
【玄米】安田松雄 (羽立) 古山市雄 (上出戸) 菊地福三郎 (上出戸)
【葉タバコ】上村利蔵 (二田) 渡部由五郎 (児玉) 佐藤金蔵 (児玉)
【小豆】今井シゲ子 (児玉)
【ササギ】戸田ハナ (天王)

- 【長いも】船木助太郎 (二田)
【和梨】長十郎 三浦治之助 (大崎) 三浦勇吉 (大崎) 三浦貞雄 (大崎)
【日常食】レバーのしょう油詰 大崎農友会
【農産加工】なしのびん詰 三浦チヨノ (大崎)
【金時豆】保坂セツ (二田)
【甘しょ】菊地栄治郎 (出戸開拓) 畠山源一 (二田) 大貫ヨシエ (細谷)
【馬鈴しょ】柏崎テツノ (天王)
【里いも】加藤通文 (二田)
【キウリ】鈴木ハキノ (上出戸) 菊地三郎 (上出戸)
【トマト】菊地東太郎 (上出戸)
【南瓜】船木助太郎 (二田)
【ピーマン】伊藤信一 (二田)
【白菜】古山カネノ (上出戸)
【キャベツ】船木兼太郎 (蒲沼)
【春菊】菊地石太郎 (上出戸)
【タイナ】菊地トメ (出戸開拓)
【ホーレン草】加賀谷久治郎 (下出戸) 鈴木正勝 (児玉)
【ねぎ】松村兼松 (児玉) 滑川右馬之助 (二田)
【菊】佐々木肇 (下出戸)
【セリ】佐々木アエ (下出戸)
【工藤タカ】(鶴沼台)
【鶏卵】山田魯平 (鶴沼台) 三浦文雄 (大崎) 石黒ナカ (天王)

強豪大館に善戦
第8回全県家庭バレーボール大会



- 【長いも】小野金作 (二田)
【南瓜】吉田四郎 (追分西)
【和梨】三浦貞雄 (大崎) 三浦吉男 (大崎) 三浦友栄 (大崎) 三浦正善 (大崎) 吉田理之助 (大崎)
【ぶどう】伊藤キヨ (鶴沼台)
【日常食】下町婦人会 (天王)
【おやつ】菊地トメ (出戸開拓)
【びん詰】なめこ 三浦ハナ (大崎)
【漬物】白菜漬 桜庭あやえ (渋谷)
【水稲】三浦兼 (大崎) 菊地豊 (上出戸) 菅生秀男 (中羽立) 畠山礼蔵 (大崎) 菅生マツエ (中羽立) 吉田亀太郎 (大崎) 柏崎兼松 (天王)
【玄米】安田松雄 (羽立) 古山市雄 (上出戸) 菊地福三郎 (上出戸)
【葉タバコ】上村利蔵 (二田) 渡部由五郎 (児玉) 佐藤金蔵 (児玉)
【小豆】今井シゲ子 (児玉)
【ササギ】戸田ハナ (天王)
【金時豆】保坂セツ (二田)
【甘しょ】菊地栄治郎 (出戸開拓) 畠山源一 (二田) 大貫ヨシエ (細谷)
【馬鈴しょ】柏崎テツノ (天王)
【里いも】加藤通文 (二田)
【キウリ】鈴木ハキノ (上出戸) 菊地三郎 (上出戸)
【トマト】菊地東太郎 (上出戸)
【南瓜】船木助太郎 (二田)
【ピーマン】伊藤信一 (二田)
【白菜】古山カネノ (上出戸)
【キャベツ】船木兼太郎 (蒲沼)
【春菊】菊地石太郎 (上出戸)
【タイナ】菊地トメ (出戸開拓)
【ホーレン草】加賀谷久治郎 (下出戸) 鈴木正勝 (児玉)
【ねぎ】松村兼松 (児玉) 滑川右馬之助 (二田)
【菊】佐々木肇 (下出戸)
【セリ】佐々木アエ (下出戸)
【工藤タカ】(鶴沼台)
【鶏卵】山田魯平 (鶴沼台) 三浦文雄 (大崎) 石黒ナカ (天王)

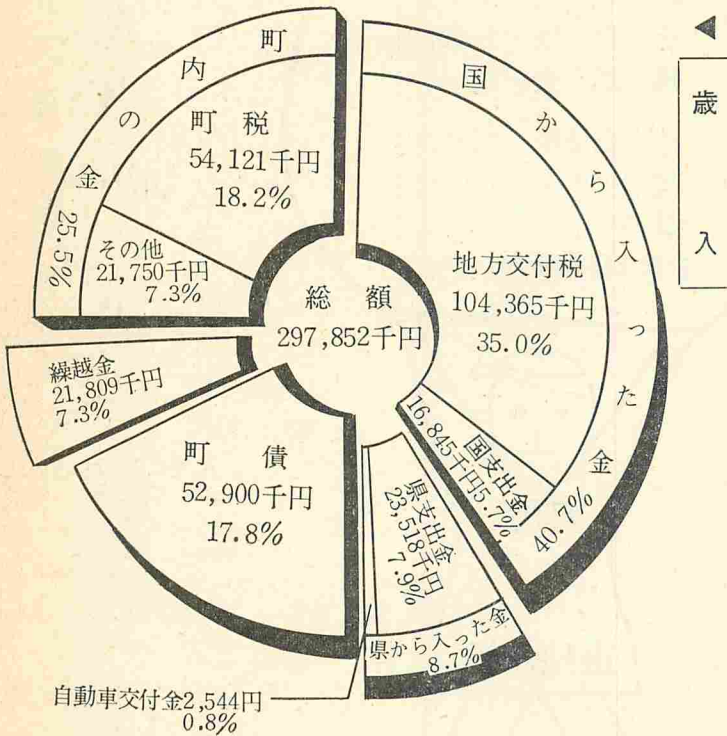
十一月十四日、県立体育館で第八回全県家庭バレーボール大会が行なわれ、本町チームは南秋代表として若妻の部に出場、予戦トーナメントで不戦勝と恵まれながら、決勝トーナメントでは強豪大館チームと対戦、善戦むなしく惜敗した。
当日は、多数の応援団がかけつけ、選手と一体になって「ソール・ソーレ」と盛んな声援。会場の観衆からも本町チームの善戦に惜しめない拍手が送られ選手たちは「来年またがんばりましょう」としばし誓い合っていた。
参加役員選手名は次のとおり。
団長 眞壁キサ (婦人会長)
監督 児玉長栄 (体指会長)
コーチ 伊藤金政、菊地政義 (公民館)
▼選手 児玉幸子 (児玉) 佐藤誠子 (追分) 三浦幸子 (大崎) 菊地礼子 (上出戸) 渡部かね子 (児玉) 鈴木初江 (児玉) 天野アサ子 (二田) 松村トキエ (児玉) 武田彰子 (上出戸) 西村久美子 (羽立)
▲ソール、ソーレと大館に善戦する本町チーム(手前)

【りんご】吉田理之助 (大崎) 三浦勇吉 (大崎)
【かき】鎌田義孝 (蒲沼) 石井茂助 (大崎)
【農繁期料理】児玉チヤ、児玉ハナ (天王)
【おやつ】大崎農友会
【日常食】三浦チタ (大崎) 嶋崎スギノ (羽立) 出口ヨシ (出戸開拓)
【農産加工】上村クニ (二田) 三浦ハオ (大崎)
【農繁期料理】三浦志保子 (大崎)
【タイナ】桜庭セイ子 (渋谷)
常時受付、毎月入隊
身分・待遇 特別職の国家公務員で二土初任給は月一万六千円のほか、各種手当、賞与年三回、退職金もあります。
福祉・厚生 衣、食、住は無料。健康管理には万全を期し、スポーツ、趣味、娯楽、隊外クラブ、売店など厚生施設にはとくに力を入れています。
特点・進路 各種専門技術の免許をとる機会も豊富です。通学や通信教育を受けることもできます。
永年勤続や幹部自衛官に昇進の道もあります。
応募・資格 十八歳から二十五歳未満の男子と なっています。
その他くわしいことは役場の総務課か自衛隊秋田地方連絡部にお問い合わせください。
心配ごとと相談室
毎週月曜日です
今月は一、八日、十五日、二十二日の四回開かれます。
悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は、午前九時から午後三時までです。

決算のあらまし

43年度財政報告

一般会計282,572千円の内訳



昭和四十三年度決算を審議する臨時議会が十一月二十日に開かれ、一般会計及び国民健康保険、簡易水道特別会計の各決算を審議し、これを認定した。

一般会計
昭和四十三年度における当初予算額は一億九千四百三十五万四千円であったが、その後九千二百十五万八千円が補正され、最終予算総額は二億八千六百五十一万二千円となった。

歳入は収入済額が二億九千七百八十五万二千円で予算額に比べ一千百三十三万九千円の収入増となっている。これは予算額より町税が百七十四万四千円、地方交付税が三百四十万四千円、国県支出金八十九万二千円、諸収入・使用料及び手数料九十三万一千円などが増加したためである。しかし、調定額からする

と五十九万二千円の未収がありそのうち五十二万六千円が町税で占めている。また、調定から見た収入率は九十八・七パーセントで前年度より一・七パーセントの増となっている。

一方、歳出は二億八千二百五十七万一千円が支出額となり、予算額に比べ三百九十四万一千円の減(不用額)となっているが、経費節減などによるものである。

したがって四十三年度は一千五百二十八万一千円の実質収支(黒字)となった。また、この黒字額の中には前年度より繰越金二千八百八十九千円が含まれているので、これを差し引いた場合六百五十九万八千円が単年度赤字となる。

国民健康保険
国民健康保険事業特別会計の

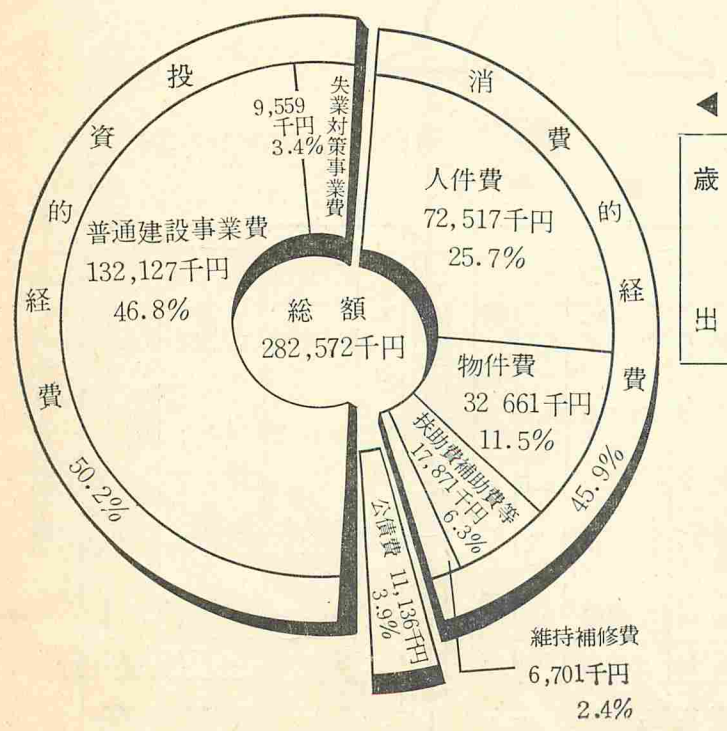
収支は、歳入八千五百九十九万四千円に対し、歳出八千二百七十七万七千円を差し引き二百四十七万七千円の黒字となったが単年度収支では三百三十三万五千円の赤字となっている。

この赤字は保険給付費の自然増、医療費の改正(値上り)などによるもので、赤字を解消するためには国保制度の趣旨の徹底はもとより国保税の収納の向上に努め、事業の円滑を期していく。

簡易水道特別会計
水道会計は歳入四百六十三万二千円、歳出は三百四十七万九千円で差し引き百十五万三千円の黒字となった。これは料金収入の増、公債費の一部償還完了に伴う減と滞納繰越金の特徴、経費の節減のためである。

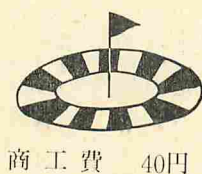
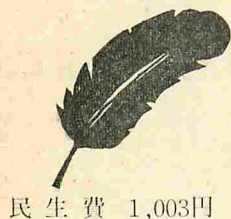
43年度の主な事業内容

事業名	事業費(千円)	事業内容、効果等
塞芥処理施設事業	17,008	10トン炉1基 守住式町内塵芥の焼却
構造改善事業	13,263	農業構造改善事業並びに近代化施設二田地区確定測量 機械利用組合(トラクター4台 大型防除機4台 格納庫4棟)
公民館建設事業	43,132	鉄骨2階建 1,097,480m ² (公民館活動推進の場として役割を果す、その他各種会合に利用)
客土事業	2,975	町単客土事業 40.3ha(粘土) 第三工区県単土地改良事業客土(砂) 25.9ha
秋田セイコー電気(株)工場建設事業	11,641	鉄骨ブロック平家建 330m ² (100坪) 本町産業振興、労働力の吸収
町単土木事業	14,086	二田9号線舗装 189.5m 宮ノ後、ハラヘ線舗装工事 (47.2m) 高田塩口線舗装工事 859.2m 宮ノ後線流末処理工事 520,000円 天王駅、出戸浜駅自転車置場新設工事 300,000円 用地購入費 381,000円



歳 出

歳 入



町民一人当りの額(一般会計)

昭和三十四年度決算から
人口一万三千二百八十六人(昭和四十三年四月一日現在)

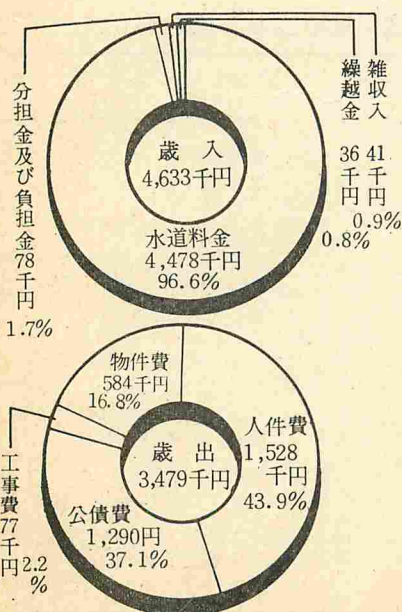
特 別 会 計

(昭和43年度)

◎ 歳入歳出決算

区 分	歳 入	%	区 分	歳 出	%
	千円			千円	
保 險 税	21,536	25.3	保 險 給 付 金	77,488	93.6
国 庫 支 出 金	57,590	67.6	総 務 費	3,721	4.5
繰 越 金	5,553	6.5	保 險 施 設 費	1,480	1.8
使 用 料 及 び 手 数 料	27		諸 支 出 金	88	0.1
諸 収 入	489	0.6	総 額	82,777	100
総 額	85,195	100			

◎ 国民健康保険事業



交通事故のない 明るい年末にしよう

一日から年末交通安全運動

県は十二月一日から七日までの一週間「年末を明るくする交通安全運動」を実施する。

これは、春秋の全国交通安全運動とは違い、秋田県独自で行なうもので、大きな成果をもたらした秋の運動の県民総ぐるみ実践活動の盛りあがりをはかり高め、年末の事故防止をはかるというものである。

年末は事故多発期の一つだがとくに、年の瀬のあわただしさや忘年会等で飲酒の機会が多くなるため①歩行者、自転車の事故②酒飲み運転による事故がこの時期に集中する。

歩行者・自転車の事故防止

▼歩行者は：①横断は左右を確認し、手をあげて、車の停止を確かめてさつさと渡る。②車のかげから急に道路にとび出さない。

▼自転車は：①左側一列運行を

実行する。②右左折するときには手をあげて合図し、対向、後続車に知らせる。③ブレーキ、ライト、後部反射器の整備を完全に行なう。

▼運転者は：①横断歩道の手前で停車している車の追越し、追抜きは絶対に行なわない。②追突事故防止のために、安全な車間距離を保つ。③無理な追越しは絶対に行ない。④雨の日、雪の日は細心の注意をはらって運転する。

▼酒飲み運転の追放
家庭では：①車で出勤するときは、酒飲み運転をしない。よう必ず声をかけて送る。②車を運転してきた人には、絶対に酒をすすめない。

▼地域・職場では：①運転をする人には、絶対に酒を飲ませない。②酒を飲んだ人には、絶対に運転させない。

12月～1月長期予報

【概況】
年末には大陸高気圧が強まって寒くなり、一時的な大雪のおそれがあります。多雪地帯の雪は全般に少なめの傾向があり、多い所で平年並みくらいでしょう。

【気温】
○十二月 全般に温暖な日が多く、一時かなり高い日もある。月平均では平年より高いでしょう。しかし年末ころは冷え込みが強く低くなるでしょう。
○一月 年初めころと下旬には寒さのきびしい日が現われますが、その他の日は高温が出やすいので月平均ではやや高めとなる見込みです。

【降水量および積雪】
○十二月 一般に冬型の気圧を閉じた。
なほ、ラップ賞は二田チームが三区間で、追分、天王、大崎チームが各二区間、塩口、上出戸チームが各一区間を獲得した。

成績は次のとおり。
【チーム成績】①天王 一時間二十七分二十八秒 ②塩口 一時間二十八分四十四秒 ③二田 一時間二十八分四十六秒 ④追分 一時間二十九分二十七秒 ⑤大崎 一時間二十九分三十六秒 ⑥上出戸 一時間三十分五十七秒 ⑦三軒屋 一時間三十二分七秒 ⑧二田新町 一時間三十五分十一秒 ⑨上出戸開拓 一時間三十五分三十七秒

配置は弱く、移動性高気圧におわれやすいので、おだやかな晴れの日が多い見込みです。

しかし、年末ごろには変動の大きい天候が現われて、一時的な大雪があるでしょう。降水量および多雪地帯の雪は一般にやや少なめの見込みです。

○一月 年初めと下旬には冬型の気圧配置が発達し、一時まとまった雪が降るでしょう。しかし、その他の時期は全般に冬型がくずれやすいので、変動の大きい天候が現われやすい見込みです。降水量は少なめで多雪地帯の雪も多くて平年並み程度でしょう。

天王小に学校賞

郵便番号ポスターコンクール

このほど仙台郵政局では、東北六県の小・中学校児童生徒を対象に「郵便番号をかきましょう」のポスターコンクールを実施。本町の天王小学校（川口正之助校長）が東北では二校という学校賞に入賞した。

また、同校生徒の川崎雅子さんが仙台郵政局長賞と仙台中央放送局長賞（いづれも東北ではひとり）工藤衛くんが東教育委員会賞（県でひとり）にみごと入賞した。この授彰伝達式が十一月十二日同校講堂で行なわれ生徒たちの盛んな拍手を浴びていた。

花壇コンクールで優秀校
天王小が、秋田魁新報社で緑化運動のひとつとして六月から十月まで実施した「学校花壇コンクール」にも優秀校として選ばれた。

婦人会だより

このほど南秋田郡連合婦人会正副会長の「消費者教室」が秋田産業会館で開かれました。消費者教室の内容をお知らせします。

これから寒さに向かって、いろいろな毛布売りが来たり、買い求めに行ったりしますが、次の事を予備知識として頭の中に入れておいてください。

- 色のうすいもの、無色のもので重さは二〇〇グラムで片手でささえて見て（折らたたんで）だらりとさがらないものが良い品だそうです。
- とかく色の濃いものは再製品が多いので検査標示のついたものを買う。
- 毛布の長持ちの方法、一年目は表を肌につけて寝る。次に裏をつかひ、次に敷布がわりにつかひ、次の年はコタツ掛け、最後は車の中につかえば長くつかえる。

第四次入植者本町から二名

大湯村第四次入植者の入植訓練所の入所式は、このほど同訓練所で行なわれた。

本町からの入植者は鈴木忠（羽立）、吉田日出夫（天王）の二名で、一年間同訓練所共同生活をしながら大型農業機械操作などについて訓練を受ける。

年末を明るく過ごす

年末になると何かと事故の多くなるものです。次のことを守り、事故のないようにしましょう。

- 一、盗犯の防止
- 二、商店、金融機関は特に気を付けてみましょう。
- 三、非行少年の追放
- 四、たばこ、飲酒、シンナー遊びはやめましょう。
- 三、暴力の追放
- 四、暴力はしない、させない、見のがさない。
- 四、交通事故防止
- 三、悪追放、スリッパ事故防止
- 天王巡査部長派出所



第18回 天王チームが初優勝 町制施行記念駅伝大会

沿道の観衆の応援を受けてゴールインする安田選手
(天王チーム)

第十八回町制施行記念駅伝大会は天候にめぐまれた十一月三日、天王、二田、三軒屋、追分大崎、上出戸、塩口、二田新町出戸開拓の九チームが参加して全町をほぼ一周する二十二・二キロメートルを十一区間にわけ熱戦を展開した。

午前十時、集まった観衆の見守る中号砲一発、追分三差路を九選手が勢いよくスタート、この間十一人の選手で引き継ぎ、沿道の観衆の応援を受け各選手一路ゴールをめざした。

十一時二十八分前、まず天王チームの安田選手がゴールインして初優勝を飾った。続いて塩口チームの桜庭（東）選手、二田チームの鈴木選手がゴールイン。最後に初出場よく健闘した出戸開拓チームの佐々木選手がゴールインして第十八回の幕

老後は年金で

国民年金

いまだチャンスノ
 ◎五年年金 明治三十九年四月二日以降、明治四十四年四月一日以前に生まれた人で、国民年金に入らなかつたが、現在、厚生年金等職場の年金制度に入っていないし、恩給等の年金を受ける事の出来ない人は、こんど、本人が希望すれば国民年金に加入できる事になりました。

加入期間は五年でその間毎月七百五十円の保険料を納めれば六十五歳または五年を経過した時から月額二千五百円の年金を受けられます。

この加入受付は、明年六月までですが、出来るだけ今月中に役場へ申し出てください。早く加入しますと、それだけ早く年金が受けられます。(六十歳を過ぎていない人)

五年年金に加入しない人は、七十歳に達すれば、老令福祉年金を受けることになり、福祉年金はいろいろの制限があり七十歳になれば必ずもらえるとは限りません。

しかし、五年年金に入りますと

今年も役場で失保の求職取次ぎ

職業安定所の窓口は、例年のように冬期(十二月から明年二月末まで)には激増と出かせぎ帰郷求職者等の増加により非常に混雑をします。町出かせぎ相談所(役場内)では今年も昨年と同様にこれら求職者の書類手続等の求職取次ぎを行ないます。出かせぎから帰った人と県内での季節労働者の全員が対象となります。

一時(三時)までこの日以外は受け付けしないことになっております。

(注)十二月二十七日から明年一月五日までは年末年始の休みと事務整理等のため、求職の受け付け取扱業務を行ないません。

町誌では、明治百年を記念して天正町誌を発行しています。これは教育面、研究面、町政面などができ、役立つことと思われ、役場事務課まで申し出てください。(A五版、本文八百ページ、千五百円)

慶弔だより

(十月中)

- 二人の前途を祝福します
- 天知 加藤 藤野 照也
 - 塩田 徳光 庭成 光也
 - 北海 佐藤 本藤 朝美 子光
 - 福島 池端 本政 政子
 - 追分 池端 本政 政子
 - 大鹿 川端 本政 政子
 - 男鹿 野井 川端 本政 政子
 - 船越 天藤 石川 本政 政子
 - 岩手 小藤 天藤 石川 本政 政子
 - 琴平 藤沼 野井 川端 本政 政子
 - 上野 千恵子 行幸
 - 下新 幸生 美生
 - 羽立 田川 豊子

園児募集

昭和四十五年年度の町立幼稚園及び保育所園児を左記のとおり募集します。

一、募集開始十二月五日

一、募集切十二月二十七日

一、申し込み方法

◎幼児名、生年月日及び、保護者氏名を申し込み用紙に記入して、役場民生係、教育委員会または幼稚園、希望の保育所に申し込みください。

おくやみ申上げます

- 天王 石川 喜吉 (68才)
- 天王 石川 トメ (85才)
- 塩口 桜庭 リン (68才)
- 大崎 三浦 清七 (68才)
- 天王 鎌田 金助 (71才)
- 天王 柏崎 東太 (86才)

予防注射

ジフテリア、百日セキ、破傷風混合の前期未了者は十二月五日、午後一時から二時まで役場第三会議室において行ないますので未了者はかならず受けるようにしてください。

天 地

追分西 渡部 六愁
 狛犬に午後の陽神樹冬構え
 菊活けて多忙の日矢に逆らわず
 夜長の灯髪の油の香に浸る
 浜に満つハタハタ漁や雷はげし
 跼む人立つ人年の瀬の市場
 枯木立世俗に遠く生く庵り
 枯芒人跡絶えし浜への径
 街巾にマイク流してリンゴ売

- なお、求職取次ぎのため出かせぎ相談所で行なうものは次のとおりです。
- ① 出かせぎ労働者台帳(出かせぎ離職者用)
 - ② 求職票(出かせぎおよび県内季節的離職者以外の者)
 - ③ 住民票
 - ④ 扶養親族届
 - ⑤ 銀行指定届
 - ⑥ 印かん票、その他
- 求職受け付け指定曜日(本町は「毎週金曜日」)で受け付け時間は午前九時~十一時までで午後

たすけあい運動 (12月中)

さあ みんなが サンタクロース になつて...

助けあい運動

歩行中の喫煙をやめましょう!

昭和四十三年中に県内で発生した火災件数は、五百七十五件で二十六億円余りの財宝を灰にし、十五名の尊い人命を失っています。

その原因の第一は、たばこの火からの出火で六十九件を数え全出火原因の十・四パーセントを占めています。

この恐ろしいたばこの火による出火を防止するため、みんなで歩行中の喫煙をやめるよう心がけましょう。

たばこは 町内の店で 買いません

PEACE